

付 録 資 料

『国立療養所入所者調査 単純集計表』

『療養所退所者調査 単純集計表』

『被害実態調査 調査票（国立療養所入所者・療養所退所者用）』

国立療養所入所者調査 単純集計表

表1 回収療養所別度数分布

療養所名	N	%
松丘保養園 [青森県]	36	4.7
東北新生園 [宮城県]	17	2.2
栗生楽泉園 [群馬県]	93	12.3
多磨全生園 [東京都]	54	7.1
駿河療養所 [静岡県]	22	2.9
長島愛生園 [岡山県]	98	12.9
邑久光明園 [岡山県]	71	9.4
大島青松園 [香川県]	49	6.5
菊池恵楓園 [熊本県]	126	16.6
星塚敬愛園 [鹿児島県]	81	10.7
奄美和光園 [鹿児島県]	7	0.9
沖縄愛楽園 [沖縄県]	77	10.2
宮古南静園 [沖縄県]	27	3.6
合計	758	100.0

表2 居住形態

	N	%	%
一般寮	378	49.9	51.9
不自由者寮	331	43.7	45.5
病棟	11	1.5	1.5
その他	8	1.1	1.1
小計	728	*	100.0
無回答	30	4.0	
合計	758	100.0	

表3 Q1-1a 生まれ年

年代	N	%
1900- 1909	3	0.4
1910- 1919	90	12.0
1920- 1929	355	47.4
1930- 1939	230	30.7
1940- 1949	63	8.4
1950- 1959	7	0.9
1960- 1969	1	0.1
合計	749	100.0

表4 Q1-1b 現在の満年齢

年齢	N	%
30- 39	1	0.1
40- 49	2	0.3
50- 59	28	3.7
60- 69	145	19.4
70- 79	353	47.1
80- 89	200	26.7
90- 99	20	2.7
合計	749	100.0

国立療養所入所者調査 単純集計表

表5 Q1-2 性別

	N	%
男性	507	66.9
女性	251	33.1
合計	758	100.0

表6 Q1-4 療養所生活の年数

年間(10年単位)	N	%
0-9	8	1.2
10-19	23	3.3
20-29	34	4.9
30-39	42	6.1
40-49	104	15.1
50-59	297	43.0
60-69	173	25.1
70-79	9	1.3
合計	690	100.0

表7 Q2-1a ハンセン病に罹患した年

	N	%
1920-1929	23	3.2
1930-1939	145	20
1940-1949	363	50.1
1950-1959	152	21.0
1960-1969	30	4.1
1970-1979	10	1.4
1980-1989	2	0.3
合計	725	100.0

表8 Q2-1b ハンセン病に罹患したときの年齢

年齢	N	%
0-9	57	7.9
10-19	440	60.6
20-29	191	26.3
30-39	30	4.1
40-49	6	0.8
50-59	0	0.0
60-69	2	0.3
合計	726	100.0

表9 Q3-1 通学の有無

	N	%	%
通っていた	354	46.7	47.5
通っていない	391	51.6	52.5
小計	745	*	100.0
無回答	13	1.7	
合計	758	100.0	

表10

Q3-1-1 通学の実態

	N	%	%
すぐに中止	108	30.5	31
しばらくのち中止	61	17.2	17.5
入所まで通学	58	16.4	16.7
卒業	64	18.1	18.4
その他	57	16.1	16.4
小計	348	*	100.0
無回答	6	1.7	
合計	354	100.0	

表11

Q3-2 仕事の有無

	N	%	%
勤めていた	176	23.2	24.3
家業をしていた	142	18.7	19.6
していない	405	53.4	56
小計	723	*	100.0
無回答	35	4.6	
合計	758	100.0	

表12

Q3-2-1 仕事の実態

	N	%	%
すぐに辞職	75	42.6	44.1
しばらくのち辞職	29	16.5	17.1
入所まで勤務	33	18.8	19.4
その他	33	18.8	19.4
小計	170	*	100.0
無回答	6	3.4	
合計	176	100.0	

表13

Q3-2-2 家業の実態

	N	%	%
すぐに中止	22	15.5	16.1
しばらくのち中止	13	9.2	9.5
入所まで勤務	70	49.3	51.1
その他	32	22.5	23.4
小計	137	*	100.0
無回答	5	3.5	
合計	142	100.0	

表14

Q3-3 結婚・婚約の有無

	N	%	%
結婚していた	97	12.8	13.2
婚約していた	14	1.8	1.9
していない	626	82.6	84.9
小計	737	*	100.0
無回答	21	2.8	
合計	758	100.0	

国立療養所入所者調査 単純集計表

表15 Q3-3-1 結婚の実態

	N	%	%
入所前に離婚(離別)	18	18.6	18.8
入所後に離婚(離別)	43	44.3	44.8
離婚(離別)にならず	35	36.1	36.5
小計	96	*	100.0
無回答	1	1	
合計	97	100.0	

表16 Q3-3-2 婚約の実態

	N	%	%
入所前に破談	5	35.7	45.5
入所後に破談	2	14.3	18.2
破談にならず	4	28.6	36.4
小計	11	*	100.0
無回答	3	21.4	
合計	14	100.0	

表17 Q4-1a 療養所入所年

年代	N	%
1920-1929	4	0.6
1930-1939	90	12.4
1940-1949	359	49.7
1950-1959	205	28.4
1960-1969	42	5.8
1970-1979	15	2.1
1980-1989	7	1.0
1990-1999	1	0.1
合計	723	100.0

表18 Q4-1b 療養所入所時年齢

年齢	N	%
0-9	18	2.5
10-19	370	51.1
20-29	256	35.4
30-39	58	8.0
40-49	14	1.9
50-59	4	0.6
60-69	3	0.4
70-79	1	0.1
合計	724	100.0

表19 Q4-2 最初に入所した療養所

	N	%
松丘保養園	36	4.8
東北新生園	16	2.1
栗生楽泉園	87	11.5
多磨全生園	39	5.2
駿河療養所	21	2.8
長島愛生園	105	13.9
邑久光明園	76	10.1
大島青松園	52	6.9
菊池恵楓園	118	15.6
星塚敬愛園	82	10.9
奄美和光園	10	1.3
沖縄愛楽園	74	9.8
宮古南静園	26	3.4
神山復生病院	2	0.3
待労院診療所	2	0.3
廃園・私立療養所	4	0.5
植民・占領地療養所	4	0.5
合計	754	100.0

表20 Q4-3 入所のいきさつ

		N	%	%
物理的強制	警察官等に無理矢理	74	9.8	10.4
	その他	25	3.3	3.5
心理的強制	執拗に入所勧奨	41	5.4	5.7
	まわりの人から説得	41	5.4	5.7
	その他	17	2.2	2.4
説明なき入所	公人から治ると言われ	110	14.5	15.4
	八療と知らず公人の勧め	37	4.9	5.2
	八療と知らず家族に	50	6.6	7.0
	その他	26	3.4	3.6
他の選択肢なき入所	八療以外の治療不可	100	13.2	14.0
	差別逃避のため	39	5.1	5.5
	家族への感染回避	13	1.7	1.8
	他所で暮らせないため	23	3	3.2
	国や行政を信頼	1	0.1	0.1
	その他	36	4.7	5.0
その他	その他	81	10.7	11.3
小計		714	*	100.0
	無回答	44	5.8	
合計		758	100.0	

表21 Q5-1 「解剖承諾書」への署名

	N	%	%
求められた	125	16.5	17.2
求められなかった	390	51.5	53.6
わからない	212	28	29.2
小計	727	*	100.0
無回答	31	4.1	
合計	758	100.0	

表22 Q5-2 偽名使用のきっかけ

	N	%	%
家族からいわれて	24	3.2	3.3
園の職員からいわれて	92	12.1	12.8
入所者先輩からいわれ	64	8.4	8.9
周りが使っていたから	39	5.1	5.4
その他	96	12.7	13.4
使用しなかった	403	53.2	56.1
小計	718	*	100.0
無回答	40	5.3	
合計	758	100.0	

表23 Q6-1 自宅消毒の有無

	N	%	%
周知のため消毒	139	18.3	19.2
周知でも無消毒	162	21.4	22.4
周りに知られなかった	108	14.2	14.9
わからない	149	19.7	20.6
自宅はなかった	165	21.8	22.8
小計	723	*	100.0
無回答	35	4.6	
合計	758	100.0	

表24 Q6-2 身内の学校での差別

	N	%	%
周知のため差別	167	22	23.6
周知でも差別されず	163	21.5	23
周りに知られなかった	136	17.9	19.2
わからない	134	17.7	18.9
学童の身内はいない	109	14.4	15.4
小計	709	*	100.0
無回答	49	6.5	
合計	758	100.0	

表25 Q6-3 近隣との関係

	N	%	%
周知で孤立	97	12.8	13.3
孤立はないが問題発生	114	15.0	15.6
周知でも問題なし	269	35.5	36.9
周りに知られなかった	152	20.1	20.9
わからない	91	12.0	12.5
家族はいなかった	6	0.8	0.8
小計	729	*	100.0
無回答	29	3.8	
合計	758	100.0	

表26 Q6-4 家業の成り行き

	N	%	%
周知のため存続不可	27	3.6	3.9
存続可能でも問題発生	76	10.0	11.0
周知でも問題なし	299	39.4	43.3
周りに知られなかった	121	16.0	17.5
わからない	71	9.4	10.3
家業はしていない	97	12.8	14.0
小計	691	*	100.0
無回答	67	8.8	
合計	758	100.0	

表27 Q6-5 家族の就業

	N	%	%
周知のため存続不可	28	3.7	4.1
存続可能でも問題発生	36	4.7	5.2
周知でも問題なし	212	28.0	30.9
周りに知られなかった	164	21.6	23.9
わからない	81	10.7	11.8
就業家族はいなかった	165	21.8	24.1
小計	686	*	100.0
無回答	72	9.5	
合計	758	100.0	

表28 Q6-6 家族の居住

	N	%	%
周知でやむなく引越し	61	8.0	8.6
引越さないが問題発生	110	14.5	15.4
周知でも問題なし	344	45.4	48.3
周りに知られなかった	148	19.5	20.8
わからない	44	5.8	6.2
家族はいなかった	5	0.7	0.7
小計	712	*	100.0
無回答	46	6.1	
合計	758	100.0	

表29 Q6-7 家族や親族の夫婦関係

	N	%	%
周知で離婚(離別)	57	7.5	8.2
離婚等ないが問題発生	75	9.9	10.8
周知でも問題なし	303	40	43.5
周りに知られなかった	126	16.6	18.1
わからない	87	11.5	12.5
既婚家族等なし	48	6.3	6.9
小計	696	*	100.0
無回答	62	8.2	
合計	758	100.0	

表30 Q6-8 家族や親族の縁談

	N	%	%
周知で破談	88	11.6	12.9
破談はなく問題発生	81	10.7	11.8
周知でも問題なし	211	27.8	30.8
周りに知られなかった	137	18.1	20.0
わからない	98	12.9	14.3
婚期の家族等はいない	69	9.1	10.1
小計	684	*	100.0
無回答	74	9.8	
合計	758	100.0	

表31 Q7-2 療養所は「隔離の場」or「治療の場でもあった」

	N	%	%
「隔離の場」	250	33.0	35.2
どちらかといえば「隔離の場」	113	14.9	15.9
どちらともいえない	102	13.5	14.4
どちらかといえば治療の場でもあった	143	18.9	20.1
「治療の場」でもあった	102	13.5	14.4
小計	710	*	100.0
無回答	48	6.3	
合計	758	100.0	

表32 Q7-3 医療従事者による医学的な説明の有無

	N	%	%
詳細説明有り	82	10.8	11.3
不十分な説明なら有り	124	16.4	17.0
なかった	475	62.7	65.2
わからない	47	6.2	6.5
小計	728	*	100.0
無回答	30	4.0	
合計	758	100.0	

表33 Q7-4 治療法による悪化 後遺症の有無

	N	%	%
大いに思う	185	24.4	26.4
少し思う	104	13.7	14.8
特に思わない	363	47.9	51.8
わからない	49	6.5	7.0
小計	701	*	100.0
無回答	57	7.5	
合計	758	100.0	

表34 Q8- 1a 最終学歴

	N	%	%
旧制小学校など	348	45.9	47.7
旧制中学校など	131	17.3	17.9
旧制高等学校など	36	4.7	4.9
旧制大学	4	0.5	0.5
新制小・中学校	107	14.1	14.7
新制高等学校	58	7.7	7.9
新制短大、高専など	5	0.7	0.7
新制大学	2	0.3	0.3
新制大学院	11	1.5	1.5
その他	28	3.7	3.8
小計	730	*	100.0
無回答	28	3.7	
合計	758	100.0	

表35 Q8- 1b 最終学歴段階の卒業の有無

	N	%
中退	220	32.3
卒業	462	67.7
合計	682	100.0

表36 Q8- 2 最終通学段階

	N	%	%
入所時学業終了	411	54.2	58.5
入所のため学業中断	129	17.0	18.3
療養所内通学	155	20.4	22.0
入所後、一般社会学歴達成	8	1.1	1.1
小計	703	*	100.0
無回答	55	7.3	
合計	758	100.0	

表37 Q8- 3 療養所内での教育経験

	N	%	%
ある	174	23.0	25.2
ない	517	68.2	74.8
小計	691	*	100.0
無回答	67	8.8	
合計	758	100.0	

表38 Q9- 1 患者作業の経験

	N	%	%
ある	658	86.8	88
ない	85	11.2	11.4
その他	5	0.7	0.7
小計	748	*	100.0
無回答	10	1.3	
合計	758	100.0	

表39 Q9-2 医療従事者からの作業における病状注意

	N	%	%
詳細説明あり	34	5.2	5.4
不十分な説明あり	52	7.9	8.2
説明なし	523	79.5	82.6
わからない	24	3.6	3.8
小計	633	*	100.0
無回答	25	3.8	
合計	658	100.0	

表40 Q9-3 患者作業を休める環境

	N	%	%
いつでも休めた	395	60.0	63.2
休めたり休めなかったり	88	13.4	14.1
休めなかった	120	18.2	19.2
わからない	22	3.3	3.5
小計	625	*	100.0
無回答	33	5.0	
合計	658	100.0	

表41 Q9-4 患者作業による病状影響

	N	%	%
大いにあった	160	24.3	25.3
少しはあった	110	16.7	17.4
特になかった	328	49.8	51.8
わからない	35	5.3	5.5
小計	633	*	100.0
無回答	25	3.8	
合計	658	100.0	

表42 Q10-1a 入所中の出産

	N	%	%
出産した	32	4.2	4.9
産ま(め)なかった	626	82.6	95.1
小計	658	*	100.0
無回答	100	13.2	
合計	758	100.0	

表43 Q10- 1b 出産時の西暦

	N	%	%
1938	1	3.1	5.9
1940	1	3.1	5.9
1943	2	6.3	11.8
1945	2	6.3	11.8
1946	1	3.1	5.9
1947	1	3.1	5.9
1951	1	3.1	5.9
1953	4	12.5	23.5
1960	1	3.1	5.9
1961	1	3.1	5.9
1963	1	3.1	5.9
1964	1	3.1	5.9
小計	17	*	100.0
無回答	15	46.9	
合計	32	100.0	

表44 Q10- 1c 出産時の療養所

	N	%	%
松丘保養園	1	3.1	5.3
栗生楽泉園	1	3.1	5.3
邑久光明園	1	3.1	5.3
菊池恵楓園	2	6.3	10.5
星塚敬愛園	2	6.3	10.5
奄美和光園	2	6.3	10.5
沖縄愛楽園	4	12.5	21.1
宮古南静園	6	18.8	31.6
小計	19	*	100.0
無回答	13	40.6	
合計	32	100.0	

表45 Q10- 1-1 産ま(め)なかった理由

	N	%	%
園内結婚をしなかった	138	22.0	23.2
断種・墮胎・不妊手術	291	46.5	49.0
八病を気にし妊娠に注意	36	5.8	6.1
たまたま妊娠しなかった	52	8.3	8.8
八病以外の病気だった	3	0.5	0.5
その他	74	11.8	12.5
小計	594	*	100.0
無回答	32	5.1	
合計	626	100.0	

表46 Q10- 1-1-1 園内結婚をしなかった理由

	N	%	%
療養所外に配偶者がいた	24	17.4	20.2
完治退所で結婚希望	5	3.6	4.2
断種・墮胎手術が嫌で	5	3.6	4.2
病から子どもを所望しない	6	4.3	5.0
結婚相手が見つからなかった	31	22.5	26.1
その他	48	34.8	40.3
小計	119	*	100.0
無回答	19	13.8	
合計	138	100.0	

表47 Q10-2A 「断種」の経験【男性】

	N	%	%
園内結婚のため手術	117	23.1	26.2
女性が妊娠のため手術	34	6.7	7.6
上記の理由以外	16	3.2	3.6
経験なし	279	55.0	62.6
小計	446	*	100.0
無回答	61	12	
合計	507	100.0	

表48 Q10-2B 「墮胎」「不妊」手術の経験【女性】

	N	%	%
園内結婚のため手術	5	2.0	2.9
妊娠をして手術	31	12.4	18.2
妊娠 墮胎 不妊	19	7.6	11.2
上記の理由以外	4	1.6	2.4
経験なし	111	44.2	65.3
小計	170	*	100.0
無回答	81	32.3	
合計	251	100.0	

表49 Q14-1 園内での自殺話の見聞

	N	%	%
たびたびあった	295	38.9	42.3
たまにはあった	337	44.5	48.4
見聞きしたことはない	65	8.6	9.3
小計	697	*	100.0
無回答	61	8.0	
合計	758	100.0	

表50 Q15-1 「らい予防法」廃止直前時の家族・親族との関係

	N	%	%
隠し立てのない関係	256	33.8	34.9
一部の家族等に関係良好	314	41.4	42.8
関係は絶たれていた	94	12.4	12.8
家族は亡くなっていた	23	3.0	3.1
その他	41	5.4	5.6
わからない	6	0.8	0.8
小計	734	*	100.0
無回答	24	3.2	
合計	758	100.0	

表51 Q15-2 現在の家族・親族との関係

	N	%	%
隠し立てのない関係	281	37.1	38.3
一部の家族等に関係良好	286	37.7	39.0
関係は絶たれている	90	11.9	12.3
家族は亡くなっている	36	4.7	4.9
その他	39	5.1	5.3
わからない	2	0.3	0.3
小計	734	*	100.0
無回答	24	3.2	
合計	758	100.0	

表52 Q15-3a 父親が亡くなったことを知った手段

	N	%	%
訃報通知あり葬儀参列	105	13.9	17.0
訃報通知あり葬儀参列無	162	21.4	26.3
しばらくして家族等から連絡	114	15.0	18.5
通知はなく偶然知った	15	2.0	2.4
連絡は全く無い	14	1.8	2.3
その他	73	9.6	11.9
入所中親の死亡経験無	133	17.5	21.6
小計	616	*	100.0
無回答	142	18.7	
合計	758	100.0	

表53 Q15-3b 母親が亡くなったことを知った手段

	N	%	%
訃報通知あり葬儀参列	140	18.5	21.6
訃報通知あり葬儀参列無	201	26.5	31.0
しばらくして家族等から連絡	116	15.3	17.9
通知はなく偶然知った	20	2.6	3.1
連絡は全く無い	10	1.3	1.5
その他	56	7.4	8.6
入所中親の死亡経験無	106	14.0	16.3
小計	649	*	100.0
無回答	109	14.4	
合計	758	100.0	

表54 Q16-1 労務外出の経験

	N	%	%
ある	178	23.5	24.3
ない	556	73.4	75.7
小計	734	*	100.0
無回答	24	3.2	
合計	758	100.0	

表55 Q17-1 退所の有無

	N	%	%
ある	196	25.9	26.6
ない	541	71.4	73.4
小計	737	*	100.0
無回答	21	2.8	
合計	758	100.0	

表56 Q17-2a 退所の時期

	N	%
1930-1939	6	3.5
1940-1949	45	26.2
1950-1959	36	20.9
1960-1969	66	38.4
1970-1979	18	10.5
1980-1989	1	0.6
合計	172	100.0

表57 Q17-2b 退所した療養所

	N	%
松丘保養園	8	4.3
東北新生園	4	2.2
栗生楽泉園	6	3.2
多磨全生園	21	11.4
駿河療養所	6	3.2
長島愛生園	26	14.1
邑久光明園	21	11.4
大島青松園	9	4.9
菊池恵楓園	21	11.4
星塚敬愛園	21	11.4
奄美和光園	2	1.1
沖縄愛楽園	26	14.1
宮古南静園	10	5.4
神山復生病院	1	0.5
待労院診療所	1	0.5
廃園・私立療養所	1	0.5
植民・占領地療養所	1	0.5
合計	185	100.0

表58 Q17-3a 退所の形態 (1回目)

	N	%	%
軽快退所(園認)	91	46.4	47.4
逃走・逃亡	26	13.3	13.5
黙認	16	8.2	8.3
誤診判明	1	0.5	0.5
予防法廃止後	1	0.5	0.5
長期外出のまま	25	12.8	13.0
その他	32	16.3	16.7
小計	192	*	100.0
無回答	4	2	
合計	196	100.0	

表59 Q17-3b 退所の形態 (2回目)

	N	%	%
軽快退所(園認)	14	30.4	36.8
逃走・逃亡	6	13.0	15.8
長期外出のまま	7	15.2	18.4
その他	11	23.9	28.9
合計	38	*	100.0
無回答	8	17.4	
合計	46	100.0	

表60 Q17-3c 退所の形態 (3回目)

	N	%	%
軽快退所(園認)	2	10.5	20.0
逃走・逃亡	3	15.8	30.0
長期外出のまま	2	10.5	20.0
その他	3	15.8	30.0
小計	10	*	100.0
無回答	9	47.4	
合計	19	100.0	

表61 Q17-3-1 軽快退所時、医師から感染可能性なしの説明有無

	N	%	%
詳細説明あり	15	15.3	16.7
不十分説明あり	15	15.3	16.7
受けなかった	51	52	56.7
わからない	9	9.2	10.0
小計	90	*	100.0
無回答	8	8.2	
合計	98	100.0	

表62 Q17-3-2 軽快退所時、医師から健康面での注意事項有無

	N	%	%
詳細説明あり	18	18.4	20.2
不十分説明あり	15	15.3	16.9
受けなかった	54	55.1	60.7
わからない	2	2	2.2
小計	89	*	100.0
無回答	9	9.2	
合計	98	100.0	

表63 Q18-1 退所後の落ち着き先

	N	%	%
家族・親族のもと	93	47.4	51.1
退所した友人知人	11	5.6	6.0
病歴を知らない友人知人	4	2.0	2.2
知人のいないところ	27	13.8	14.8
その他	47	24.0	25.8
小計	182	*	100.0
無回答	14	7.1	
合計	196	100.0	

表64 Q18-2 退所後、就業時に入所を隠していたか

	N	%	%
よくあった	100	51.0	62.1
ときどきあった	14	7.1	8.7
特になかった	47	24.0	29.2
小計	161	*	100.0
無回答	35	17.9	
合計	196	100.0	

表65 Q18-3 入所中社会的訓練がないため退所後困ったと感じたか

	N	%	%
大いに感じた	25	12.8	15.0
少し感じた	10	5.1	6.0
特に感じなかった	132	67.3	79.0
小計	167	*	100.0
無回答	29	14.8	
合計	196	100.0	

表66 Q18-4 退所後、生活保護の申請

	N	%	%
した	11	5.6	6.3
しなかった	163	83.2	93.7
小計	174	*	100.0
無回答	22	11.2	
合計	196	100.0	

表67 Q18-4-1 生活保護の申請をしなかった理由

	N	%	%
病歴を隠したい	7	4.3	4.7
申請の手続き不明	3	1.8	2.0
対象外だと思った	6	3.7	4.0
その他	35	21.5	23.5
生活に困らなかった	98	60.1	65.8
小計	149	*	100.0
無回答	14	8.6	
合計	163	100.0	

表68 Q18-5 退所後、結婚生活を過ごした相手

	N	%	%
退所者どうしで	51	26.0	30.9
療養所の職員	4	2.0	2.4
療養所外で知り合った	18	9.2	10.9
単身のまま	65	33.2	39.4
その他	27	13.8	16.4
小計	165	*	100.0
無回答	31	15.8	
合計	196	100.0	

表69 Q18-6 退所後の夫婦関係

	N	%	%
離婚になった	13	6.6	9.8
離婚ないが問題発生	3	1.5	2.3
うまくいっている	71	36.2	53.4
その他	13	6.6	9.8
退所後、結婚してない	33	16.8	24.8
小計	133	*	100.0
無回答	63	32.1	
合計	196	100.0	

表70 Q18-7 再入所の経験

	N	%	%
ある	188	95.9	100.0
ない	0	0.0	0.0
小計	188	*	100.0
無回答	8	4.1	
合計	196	100.0	

表71 Q18-7-3 再入所以前、周囲のまなざしへの心配

	N	%	%
いつも気になった	89	45.4	52.4
時々気になった	23	11.7	13.5
別に気にならない	58	29.6	34.1
小計	170	*	100.0
無回答	26	13.3	
合計	196		

表72 Q19-1a 再入所した年

年代	N	%
1940-1949	37	21.3
1950-1959	23	13.2
1960-1969	21	12.1
1970-1979	36	20.7
1980-1989	35	20.1
1990-1999	20	11.5
2000-2003	2	1.1
合計	174	100.0

表73 Q19-1b 再入所した療養所

	N	%
松丘保養園	6	3.3
東北新生園	5	2.7
栗生楽泉園	9	4.9
多磨全生園	21	11.5
駿河療養所	9	4.9
長島愛生園	17	9.3
邑久光明園	17	9.3
大島青松園	11	6.0
菊池恵楓園	22	12.0
星塚敬愛園	22	12.0
奄美和光園	1	0.5
沖縄愛楽園	30	16.4
宮古南静園	9	4.9
待労院診療所	1	0.5
廃園・私立療養所	3	1.6
合計	183	100.0

表74 Q19- 2a 再入所の理由 (1回目)

		N	%	%
隔離政策の強制力	物理的強制	5	2.7	3.0
	心理的強制	7	3.7	4.1
再発、後遺症の悪化	治療のため	75	39.9	44.4
	病歴周知	4	2.1	2.4
	恐病歴周知	3	1.6	1.8
	その他	12	6.4	7.1
高齢化などの生活不安	無家 親族	2	1.1	1.2
	健康面心配	14	7.4	8.3
	経済面心配	2	1.1	1.2
	その他	7	3.7	4.1
その他		38	20.2	22.5
小計		169	*	100.0
無回答		19	10.1	
合計		188	100.0	

表75 Q19- 2b 再入所の理由 (2回目)

		N	%	%
隔離政策の強制力	物理的強制	2	5.1	6.3
	心理的強制	2	5.1	6.3
再発、後遺症の悪化	治療のため	11	28.2	34.4
	病歴周知	1	2.6	3.1
	恐病歴周知	0	0.0	0.0
	その他	1	2.6	3.1
高齢化などの生活不安	無家 親族	1	2.6	3.1
	健康面心配	3	7.7	9.4
	経済面心配	4	10.3	12.5
	その他	1	2.6	3.1
その他		6	15.4	18.8
小計		32	*	100.0
無回答		7	17.9	
合計		39	100.0	

表76 Q19- 2c 再入所の理由 (3回目)

		N	%	%
隔離政策の強制力	物理的強制	0	0.0	0.0
	心理的強制	0	0.0	0.0
再発、後遺症の悪化	治療のため	7	41.2	70.0
	病歴周知	0	0.0	0.0
	恐病歴周知	0	0.0	0.0
	その他	1	5.9	10.0
高齢化などの生活不安	無家 親族	0	0.0	0.0
	健康面心配	1	5.9	10.0
	経済面心配	0	0.0	0.0
	その他	0	0.0	0.0
その他		1	5.9	10.0
小計		10	*	100.0
無回答		7	41.2	
合計		17	100.0	

療養所退所者調査 単純集計表

表1

Q1- 1a 生まれ年

年代	N	%
1910- 1919	1	1.4
1920- 1929	10	14.5
1930- 1939	24	34.8
1940- 1949	26	37.7
1950- 1959	8	11.6
合計	69	100.0

表2

Q1- 1b 現在の満年齢

年齢	N	%
40- 49	3	4.3
50- 59	11	15.9
60- 69	31	44.9
70- 79	21	30.4
80- 89	3	4.3
合計	69	100.0

表3

Q1- 2 性別

	N	%
男性	57	82.6
女性	12	17.4
合計	69	100.0

表4

Q1- 4 療養所生活の年数

年間 (10年単位)	N	%
0- 9	11	15.9
10- 19	39	56.5
20- 29	12	17.4
30- 39	7	10.1
合計	69	100.0

表5

Q2- 1a ハンセン病に罹患した年

	N	%	%
1930- 1939	1	1.4	1.5
1940- 1949	22	31.9	32.4
1950- 1959	28	40.6	41.2
1960- 1969	14	20.3	20.6
1970- 1979	3	4.3	4.4
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.4	
合計	69	100.0	

療養所退所者調査 単純集計表

表6 Q2-1b ハンセン病に罹患したときの年齢

年齢	N	%	%
0-9	13	18.8	19.1
10-19	39	56.5	57.4
20-29	11	15.9	16.2
30-39	5	7.2	7.4
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.4	
合計	69	100.0	

表7 Q3-1 通学の有無

	N	%
通っていた	43	62.3
通っていない	26	37.7
合計	69	100.0

表8 Q3-1-1 通学の実態

	N	%	%
すぐに中止	14	32.6	35.0
しばらくのち中止	4	9.3	10.0
入所まで通学	15	34.9	37.5
卒業	3	7.0	7.5
その他	4	9.3	10.0
小計	40	*	100.0
無回答	3	7.0	
合計	43	100.0	

表9 Q3-2 仕事の有無

	N	%
勤めていた	13	18.8
家業をしていた	7	10.1
していない	49	71.0
合計	69	100.0

表10 Q3-2-1 仕事の実態

	N	%
すぐに辞職	9	69.2
しばらくのち辞職	2	15.4
入所まで勤務	2	15.4
合計	13	100.0

表11 Q3-2-2 家業の実態

	N	%	%
すぐに中止	1	14.3	16.7
入所まで勤務	4	57.1	66.7
その他	1	14.3	16.7
小計	6	*	100.0
無回答	1	14.3	
合計	7	100.0	

表12 Q3-3 結婚・婚約の有無

	N	%
結婚していた	10	14.5
していない	59	85.5
合計	69	100.0

表13 Q3-3-1 結婚の実態

	N	%
入所後に離婚(離別)	3	30.0
離婚(離別)にならず	7	70.0
合計	10	100.0

表14 Q3-3-2 婚約の実態

	N	%
該当者なし	69	100.0

表15 Q4-1a 療養所入所年

年代	N	%
1930-1939	1	1.4
1940-1949	16	23.2
1950-1959	32	46.4
1960-1969	17	24.6
1970-1979	3	4.3
合計	69	100.0

表16 Q4-1b 療養所入所時年齢

年齢	N	%
0-9	10	14.5
10-19	40	58.0
20-29	12	17.4
30-39	7	10.1
合計	69	100.0

表17 Q4-2 最初に入所した療養所

	N	%
松丘保養園	4	5.8
東北新生園	4	5.8
栗生楽泉園	4	5.8
多磨全生園	6	8.7
駿河療養所	1	1.4
長島愛生園	7	10.1
邑久光明園	2	2.9
菊池恵楓園	5	7.2
星塚敬愛園	4	5.8
奄美和光園	6	8.7
沖縄愛楽園	15	21.7
宮古南静園	8	11.6
神山復生病院	1	1.4
待労院診療所	2	2.9
合計	69	100.0

表18 Q4-3 入所のいきさつ

		N	%	%
物理的強制	警察官等に無理矢理	1	1.4	1.5
	その他	1	1.4	1.5
心理的強制	執拗に入所勧奨	6	8.7	8.8
	まわりの人から説得	1	1.4	1.5
	その他	1	1.4	1.5
説明なき入所	公人から治ると言われ	11	15.9	16.2
	八療と知らず公人の勧め	6	8.7	8.8
	八療と知らず家族に	22	31.9	32.4
他の選択肢なき入所	八療以外の治療不可	10	14.5	14.7
	差別逃避のため	1	1.4	1.5
	家族への感染回避	1	1.4	1.5
	他所で暮らせないため	2	2.9	2.9
	その他	2	2.9	2.9
その他	その他	3	4.3	4.4
小計		68	*	100.0
	無回答	1	1.4	
合計		69	100.0	

表19 Q5-1 「解剖承諾書」への署名

	N	%	%
求められた	5	7.2	7.5
求められなかった	33	47.8	49.3
わからない	29	42.0	43.3
小計	67	*	100.0
無回答	2	2.9	
合計	69	100.0	

表20 Q5-2 偽名使用のきっかけ

	N	%	%
家族からいわれて	11	15.9	16.7
園の職員からいわれて	10	14.5	15.2
入所者先輩からいわれ	8	11.6	12.1
周りが使っていたから	1	1.4	1.5
その他	2	2.9	3.0
使用しなかった	34	49.3	51.5
小計	66	*	100.0
無回答	3	4.3	
合計	69	100.0	

表21 Q6-1 自宅消毒の有無

	N	%	%
周知のため消毒	10	14.5	15.2
周知でも無消毒	13	18.8	19.7
周りに知られなかった	13	18.8	19.7
わからない	20	29.0	30.3
自宅はなかった	10	14.5	15.2
小計	66	*	100.0
無回答	3	4.3	
合計	69	100.0	

表22 Q6-2 身内の学校での差別

	N	%	%
周知のため差別	10	14.5	14.7
周知でも差別されず	10	14.5	14.7
周りに知られなかった	16	23.2	23.5
わからない	23	33.3	33.8
学童の身内はいない	9	13.0	13.2
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.4	
合計	69	100.0	

表23 Q6-3 近隣との関係

	N	%	%
周知で孤立	11	15.9	16.2
孤立はないが問題発生	13	18.8	19.1
周知でも問題なし	10	14.5	14.7
周りに知られなかった	17	24.6	25.0
わからない	15	21.7	22.1
家族はいなかった	2	2.9	2.9
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.4	
合計	69	100.0	

表24 Q6-4 家業の成り行き

	N	%	%
周知のため存続不可	6	8.7	9.0
存続可能でも問題発生	8	11.6	11.9
周知でも問題なし	17	24.6	25.4
周りに知られなかった	15	21.7	22.4
わからない	13	18.8	19.4
家業はしていない	8	11.6	11.9
小計	67	*	100.0
無回答	2	2.9	
合計	69	100.0	

表25 Q6-5 家族の就業

	N	%	%
周知のため存続不可	3	4.3	4.6
存続可能でも問題発生	3	4.3	4.6
周知でも問題なし	7	10.1	10.8
周りに知られなかった	17	24.6	26.2
わからない	16	23.2	24.6
就業家族はいなかった	19	27.5	29.2
小計	65	*	100.0
無回答	4	5.8	
合計	69	100.0	

表26 Q6-6 家族の居住

	N	%	%
周知でやむなく引越し	11	15.9	16.9
引越さないが問題発生	12	17.4	18.5
周知でも問題なし	14	20.3	21.5
周りに知られなかった	17	24.6	26.2
わからない	10	14.5	15.4
家族はいなかった	1	1.4	1.5
小計	65	*	100.0
無回答	4	5.8	
合計	69	100.0	

表27 Q6-7 家族や親族の夫婦関係

	N	%	%
周知で離婚(離別)	2	2.9	3.2
離婚等ないが問題発生	12	17.4	19.0
周知でも問題なし	15	21.7	23.8
周りに知られなかった	17	24.6	27.0
わからない	12	17.4	19.0
既婚家族等なし	5	7.2	7.9
小計	63	*	100.0
無回答	6	8.7	
合計	69	100.0	

表28 Q6-8 家族や親族の縁談

	N	%	%
周知で破談	3	4.3	4.8
破談はなく問題発生	4	5.8	6.5
周知でも問題なし	12	17.4	19.4
周りに知られなかった	18	26.1	29.0
わからない	16	23.2	25.8
婚期の家族等はいない	9	13.0	14.5
小計	62	*	100.0
無回答	7	10.1	
合計	69	100.0	

表29 Q7-2 療養所は「隔離の場」or「治療の場でもあった」

	N	%	%
「隔離の場」	25	36.2	37.9
どちらかといえば「隔離の場」	9	13.0	13.6
どちらともいえない	14	20.3	21.2
どちらかといえば「治療の場」でもあった	10	14.5	15.2
「治療の場」でもあった	8	11.6	12.1
小計	66	*	100.0
無回答	3	4.3	
合計	69	100.0	

表30 Q7-3 医療従事者による医学的な説明の有無

	N	%	%
詳細説明有り	6	8.7	8.8
不十分な説明なら有り	13	18.8	19.1
なかった	40	58.0	58.8
わからない	9	13.0	13.2
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.4	
合計	69	100.0	

表31 Q7-4 治療法による悪化 後遺症の有無

	N	%	%
大いに思う	10	14.5	15.2
少し思う	16	23.2	24.2
特に思わない	34	49.3	51.5
わからない	6	8.7	9.1
小計	66	*	100.0
無回答	3	4.3	
合計	69	100.0	

療養所退所者調査 単純集計表

表32 Q8-1a 最終学歴

	N	%	%
旧制小学校など	12	17.4	17.6
旧制中学校など	5	7.2	7.4
旧制高等学校など	2	2.9	2.9
新制小・中学校	21	30.4	30.9
新制高等学校	25	36.2	36.8
新制短大、高専など	1	1.4	1.5
新制大学	2	2.9	2.9
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.5	
合計	69	100.0	

表33 Q8-1b 最終学歴段階の卒業の有無

	N	%	%
中退	14	20.3	20.6
卒業	54	78.3	79.4
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.4	
合計	69	100.0	

表34 Q8-2 最終通学段階

	N	%	%
入所時学業終了	24	34.8	35.3
入所のため学業中断	5	7.2	7.4
療養所内通学	29	42.0	42.6
入所後、一般社会学歴達成	10	14.5	14.7
小計	68	*	100.0
無回答	1	1.4	
合計	69	100.0	

表35 Q8-3 療養所内での教育経験

	N	%
ある	42	60.9
ない	27	39.1
合計	69	100.0

表36 Q9-1 患者作業の経験

	N	%
ある	49	71.0
ない	20	29.0
合計	69	100.0

表37 Q9-2 医療従事者からの作業における病状注意

	N	%	%
詳細説明あり	3	6.1	6.4
不十分な説明あり	5	10.2	10.6
説明なし	38	77.6	80.9
わからない	1	2.0	2.1
小計	47	*	100.0
無回答	2	4.1	
合計	49	100.0	

表38 Q9-3 患者作業を休める環境

	N	%	%
いつでも休めた	25	51.0	53.2
休めたり休めなかったり	7	14.3	14.9
休めなかった	10	20.4	21.3
わからない	5	10.2	10.6
小計	47	*	100.0
無回答	2	4.1	
合計	49	100.0	

表39 Q9-4 患者作業による病状影響

	N	%	%
大いにあった	7	14.3	14.6
少しはあった	9	18.4	18.8
特になかった	31	63.3	64.6
わからない	1	2.0	2.1
小計	48	*	100.0
無回答	1	2.0	
合計	49	100.0	

表40 Q10-1a 入所中の出産

	N	%	%
出産した	6	8.7	9.0
産ま(め)なかった	61	88.4	91.0
小計	67	*	100.0
無回答	2	2.9	
合計	69	100.0	

表41 Q10-1b 出産時の西暦

	N	%	%
1957	1	16.7	33.3
1958	1	16.7	33.3
1961	1	16.7	33.3
小計	3	*	100.0
無回答	3	50.0	
合計	6	100.0	

表42 Q10-1c 出産時の療養所

	N	%	%
栗生楽泉園	1	16.7	25.0
奄美和光園	1	16.7	25.0
宮古南静園	2	33.3	50.0
小計	4	*	100.0
無回答	2	33.3	
合計	6	100.0	

表43 Q10-1-1 産ま(め)なかった理由

	N	%
園内結婚をしなかった	26	42.6
断種・墮胎・不妊手術	6	9.8
八病以外の病気だった	1	1.6
その他	28	45.9
合計	61	100.0

表44 Q10-1-1-1 園内結婚をしなかった理由

	N	%	%
療養所外に配偶者がいた	8	30.8	34.8
完治退所で結婚希望	5	19.2	21.7
病から子どもを所望しない	1	3.8	4.3
結婚相手が見つからなかった	4	15.4	17.4
その他	5	19.2	21.7
小計	23	*	100.0
無回答	3	11.5	
合計	26	100.0	

表45 Q10-2A 断種」の経験【男性】

	N	%	%
園内結婚のため手術	3	5.3	5.7
女性が妊娠のため手術	1	1.8	1.9
上記の理由以外	3	5.3	5.7
経験なし	46	80.7	86.8
小計	53	*	100.0
無回答	4	7.0	
合計	57	100.0	

表46 Q10-2B 墮胎」不妊」手術の経験【女性】

	N	%	%
経験なし	10	83.3	100.0
小計	10	*	100.0
無回答	2	16.7	
合計	12	100.0	

表47 Q14-1 園内での自殺話の見聞

	N	%	%
たびたびあった	15	21.7	23.4
たまにはあった	32	46.4	50
見聞きしたことはない	17	24.6	26.6
小計	64	*	100.0
無回答	5	7.2	
合計	69	100.0	

表48 Q15-1 「らい予防法」廃止直前時の家族・親族との関係

	N	%	%
隠し立てのない関係有り	23	33.3	34.8
一部の家族等に関係良好	26	37.7	39.4
関係は絶たれていた	4	5.8	6.0
家族は亡くなっていた	2	2.9	3.0
その他	11	15.9	16.7
小計	66	*	100.0
無回答	3	4.3	
合計	69	100.0	

表49 Q15-2 現在の家族・親族との関係

	N	%	%
隠し立てのない関係	26	37.7	40.0
一部の家族等に関係良好	27	39.1	41.5
関係は絶たれている	3	4.3	4.6
家族は亡くなっている	1	1.4	1.5
その他	8	11.6	12.3
小計	65	*	100.0
無回答	4	5.8	
合計	69	100.0	

表50 Q15-3a 父親が亡くなったことを知った手段

	N	%	%
訃報通知あり葬儀参列	11	15.9	18.6
訃報通知あり葬儀参列無	6	8.7	10.2
しばらくして家族等から連絡	4	5.8	6.8
通知はなく偶然知った	2	2.9	3.4
連絡は全く無い	1	1.4	1.7
その他	1	1.4	1.7
入所中親の死亡経験無	34	49.3	57.6
小計	59	*	100.0
無回答	10	14.5	
合計	69	100.0	

表51 Q15-3b 母親が亡くなったことを知った手段

	N	%	%
訃報通知あり葬儀参列	9	13	14.5
訃報通知あり葬儀参列無	6	8.7	9.7
しばらくして家族等から連絡	4	5.8	6.5
通知はなく偶然知った	1	1.4	1.6
連絡は全く無い	1	1.4	1.6
その他	5	7.2	8.1
入所中親の死亡経験無	36	52.2	58.1
小計	62	*	100.0
無回答	7	10.1	
合計	69	100.0	

表52 Q16-1 労務外出の経験

	N	%
ある	15	21.7
ない	54	78.3
合計	69	100.0

表53 Q17-1 退所の有無

	N	%
ある	69	100.0
合計	69	100.0

表54 Q17-2a 退所の時期

	N	%
1940-1949	4	5.8
1950-1959	8	11.6
1960-1969	37	53.6
1970-1979	14	20.3
1980-1989	2	2.9
1990-1999	0	0.0
2000-2003	4	5.8
合計	69	100.0

表55 Q17-2b 退所した療養所

	N	%
松丘保養園	4	5.8
東北新生園	4	5.8
栗生楽泉園	3	4.3
多磨全生園	9	13.0
駿河療養所	1	1.4
長島愛生園	14	20.3
邑久光明園	2	2.9
菊池恵楓園	6	8.7
星塚敬愛園	5	7.2
奄美和光園	2	2.9
沖縄愛楽園	9	13.0
宮古南静園	8	11.6
神山復生病院	1	1.4
待労院診療所	1	1.4
合計	69	100.0

表56 Q17-3a 退所の形態 (1回目)

	N	%
軽快退所(園認)	41	59.4
逃走・逃亡	8	11.6
黙認	6	8.7
予防法廃止後	4	5.8
長期外出のまま	6	8.7
その他	4	5.8
合計	69	100.0

表57 Q17-3b 退所の形態 (2回目)

	N	%
軽快退所(園認)	10	38.5
逃走・逃亡	1	3.8
黙認	4	15.4
予防法廃止後	4	15.4
長期外出のまま	4	15.4
その他	3	11.5
合計	26	100.0

表58 Q17-3c 退所の形態 (3回目)

	N	%
軽快退所(園認)	5	71.4
黙認	1	14.3
予防法廃止後	1	14.3
合計	7	100.0

表59 Q17-3-1 軽快退所時、医師から感染可能性なしの説明有無

	N	%	%
詳細説明あり	10	20.8	22.2
不十分説明あり	9	18.8	20
受けなかった	22	45.8	48.9
わからない	4	8.3	8.9
小計	45	*	100.0
無回答	3	6.3	
合計	48	100.0	

表60 Q17-3-2 軽快退所時、医師から健康面での注意事項有無

	N	%	%
詳細説明あり	11	22.9	24.4
不十分説明あり	7	14.6	15.6
受けなかった	23	47.9	51.1
わからない	4	8.3	8.9
小計	45	*	100.0
無回答	3	6.3	
合計	48	100.0	

表61 Q18-1 退所後の落ち着き先

	N	%	%
家族 親族のもと	31	44.9	46.3
退所した友人知人	5	7.2	7.5
病歴を知らない友人知人	2	2.9	3.0
知人のいないところ	10	14.5	14.9
その他	19	27.5	28.4
小計	67	*	100.0
無回答	2	2.9	
合計	69	100.0	

表62 Q18-2 退所後、就業時に入所を隠していたか

	N	%	%
よくあった	46	66.7	69.7
ときどきあった	7	10.1	10.6
特になかった	13	18.8	19.7
小計	66	*	100.0
無回答	3	4.3	
合計	69	100.0	

表63 Q18-3 入所中社会的訓練がないため退所後困ったと感じたか

	N	%	%
大いに感じた	15	21.7	23.1
少し感じた	8	11.6	12.3
特に感じなかった	42	60.9	64.6
小計	65	*	100.0
無回答	4	5.8	
合計	69	100.0	

表64 Q18-4 退所後、生活保護の申請

	N	%
した	7	10.1
しなかった	62	89.9
合計	69	100.0

表65 Q18-4-1 生活保護の申請をしなかった理由

	N	%	%
病歴を隠したい	3	4.8	5.2
申請の手続き不明	1	1.6	1.7
対象外だと思った	2	3.2	3.4
その他	11	17.7	19.0
生活に困らなかつた	41	66.1	70.7
小計	58	*	100.0
無回答	4	6.5	
合計	62	100.0	

表66 Q18-5 退所後、結婚生活を過ごした相手

	N	%
退所者どうして	17	24.6
療養所の職員	5	7.2
療養所外で知り合った	32	46.4
単身のまま	4	5.8
その他	11	15.9
合計	69	100.0

表67 Q18-6 退所後の夫婦関係

	N	%	%
離婚になった	7	10.1	11.3
離婚ないが問題発生	4	5.8	6.5
うまくいっている	45	65.2	72.6
その他	1	1.4	1.6
退所後、結婚していない	5	7.2	8.1
小計	62	*	100.0
無回答	7	10.1	
合計	69	100.0	

表68 Q18-7 再入所経験の有無

	N	%
ある	31	44.9
ない	38	55.1
合計	69	100.0

表69 Q18-7-1 予防法廃止前、周囲のまなざしへの心配

	N	%	%
いつも気になった	20	52.6	54.1
時々気になった	10	26.3	27.0
別に気にならない	6	15.8	16.2
廃止後退所	1	2.6	2.7
小計	37	*	100.0
無回答	1	2.6	
合計	38	100.0	

表70 Q18-7-2 現在、周囲のまなざしへの心配

	N	%	%
いつも気になっている	18	47.4	50.0
時々気になっている	10	26.3	27.8
別に気にならない	8	21.1	22.2
小計	36	*	100.0
無回答	2	5.3	
合計	38	100.0	

表71 Q18-7-3 再入所以前、周囲のまなざしへの心配

	N	%	%
いつも気になった	21	67.7	75
時々気になった	1	3.2	3.6
別に気にならない	6	19.4	21.4
小計	28	*	100.0
無回答	3	9.7	
合計	31	100.0	

表72 Q19-1a 再入所した年

年代	N	%	%
1940-1949	2	6.5	6.9
1950-1959	2	6.5	6.9
1960-1969	9	29.0	31.0
1970-1979	10	32.3	34.5
1980-1989	3	9.7	10.3
1990-1999	2	6.5	6.9
2000-2003	1	3.2	3.4
小計	29	*	100
無回答	2	6.5	
合計	31	100.0	

表73 Q19- 1b 再入所した療養所

	N	%	%
東北新生園	2	6.5	6.7
栗生楽泉園	2	6.5	6.7
多磨全生園	5	16.1	16.7
長島愛生園	2	6.5	6.7
邑久光明園	1	3.2	3.3
菊池恵楓園	3	9.7	10.0
星塚敬愛園	1	3.2	3.3
奄美和光園	2	6.5	6.7
沖縄愛楽園	6	19.4	20.0
宮古南静園	6	19.4	20.0
小計	30	*	100.0
無回答	1	3.2	
合計	31	100.0	

表74 Q19- 2a 再入所の理由 (1回目)

		N	%	%
隔離政策の強制力	物理的強制	1	3.2	3.3
	心理的強制	1	3.2	3.3
再発、後遺症の悪化	治療のため	18	58.1	60.0
	病歴周知	3	9.7	10.0
	恐病歴周知	3	9.7	10.0
高齢化などの生活不安	健康面心配	2	6.5	6.7
	経済面心配	1	3.2	3.3
その他		1	3.2	3.3
小計		30	*	100.0
無回答		1	3.2	
合計		31	100.0	

表75 Q19- 2b 再入所の理由 (2回目)

		N	%
隔離政策の強制力	心理的強制	2	22.2
再発、後遺症の悪化	治療のため	2	22.2
	病歴周知	1	11.1
	恐病歴周知	1	11.1
高齢化などの生活不安	健康面心配	1	11.1
その他		2	22.2
合計		9	100.0

表76 Q19- 2c 再入所の理由 (3回目)

		N	%
再発、後遺症の悪化	治療のため	2	66.7
	その他	1	33.3
合計		3	100.0

ハンセン病問題に関する事実検証事業 被害実態調査 調 査 票

調査員の方へ

- ・原則として質問項目に、「」はひとつだけつけてください。
- ・年号は、西暦にして、下2ケタの数字を記入してください。
- ・聞き取ったことは、すべてこの調査票に書き込んでください。

調査実施療養所 居住形態	療養所 (寮舎名))
	1. 一般寮 2. 不自由者棟 3. 病棟 4. その他 ()
調査員氏名 <small>ふりがな</small> 連絡先	〒 tel. - - / fax. - -
調査実施日およびテープ本数	第1回 年 月 日 / 本 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分 第2回 年 月 日 / 本 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分 (第3回 年 月 日 / 本) 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分
調査不能の場合の理由	
調査班報告書資料としての 使用の承諾	有 ・ 無 【付帯条件】

1 年齢・性別などについて

問1-1 あなたの**生まれ年**と**満年齢**を教えてください。

西暦 年 / 満 歳

問1-2 あなたの**性別**を教えてください。

1. 男性 2. 女性

問1-3 あなたが療養所に**入所直前まで**暮らしていたところを教えてください。

都・道・府・県

問1-4 あなたは、**全部で**何年間、療養所に暮らしてこられましたか。

年間

問1-5 これまでの療養所生活で、転園・退所・再入所の経験がありましたら、お答えください。

入所歴(例)

1941 1958 1965 1985

恵楓園入所 敬愛園へ 軽快退所 敬愛園再入所

(西暦年)

(療養所名)

2 発病時のイメージについて

問2-1 あなたがハンセン病にかかっているとわかったのは、いつ/**満何歳**のときでしたか。

西暦 年 / 満 歳

【聞き取り2-1】あなたがハンセン病にかかっているとわかったとき、どう思われましたか。

3 発病によるご自身の被害について

問 3-1 ハンセン病だとわかった当時、学校に通っていましたか。

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 通っていた | 2. 通っていなかった |
|----------|-------------|

副問 3-1-1 ハンセン病だとわかって、学校はどうになりましたか。

1. すぐに、通学中止となった	2. しばらく通学できたが、のちに通学中止となった	3. 入所まで通学ができた
4. 卒業できた	5. その他（具体的に）	9. 無回答

問 3-2 ハンセン病だとわかった当時、仕事をしていましたか。していた場合、どんな仕事でしたか。

- | | | |
|--------------|------------|----------|
| 1. 勤めていた（職業） | 2. 家業をしていた | 3. していない |
|--------------|------------|----------|

副問 3-2-2 へ

副問 3-2-1 ハンセン病だとわかって、あなたの勤めはどうになりましたか。

1. すぐに辞めざるをえなかった	2. しばらく勤められたが、のちに辞めざるをえなかった	3. 入所まで勤めることができた
4. その他（具体的に）	9. 無回答	

副問 3-2-2 ハンセン病だとわかって、あなたの家業（自営業、商店、農家などを含む）はどうになりましたか。

1. すぐに辞めざるをえなかった	2. しばらく家業を続けられたが、のちに辞めざるをえなかった	3. 入所まで家業が続けられた
4. その他（具体的に）	9. 無回答	

問 3-3 ハンセン病だとわかった当時、あなたは結婚あるいは婚約していましたか。

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 結婚していた | 2. 婚約していた | 3. していない |
|-----------|-----------|----------|

副問 3-3-2 へ

副問 3-3-1 ハンセン病だとわかって、結婚はどうになりましたか。

1. 療養所に入る前に、離婚（離別）となった	2. 療養所に入ってから、離婚（離別）となった
3. 離婚（離別）にはならなかった	9. 無回答

副問 3-3-2 ハンセン病だとわかって、婚約はどうになりましたか。

1. 療養所に入る前に、破談となった	2. 療養所に入ってから、破談となった
3. 破談にはならなかった（具体的に）	9. 無回答

【聞き取り3-1】その他、ハンセン病とわかったことで、**あなた自身に起こったこと**について、**印象に残っていること**があれば、お話しください。

4 強制入所について

問 4-1 療養所に入所したのは、いつ/**満何歳**のときでしたか。

西暦	年	/	満	歳
----	---	---	---	---

問 4-2 あなたは、**最初にどこの療養所**に入所しましたか。

	療養所
--	-----

問 4-3 あなたは、**どういういきさつ**で療養所に入所することになったのですか。

もっとも強い理由について、**右の該当欄に** をつけてください。

1. 物理的強制による入所	1-1 警察官や衛生課職員等によって無理矢理入所させられた 1-2 その他 (具体的に)
2. 心理的強制による入所	2-1 執拗な入所勧奨をされたため 2-2 まわりの人たち(近所の人や家族)から入所するしかないと言われたため 2-3 その他 (具体的に)
3. きちんとした説明なき入所	3-1 (医師や衛生課職員、保健所職員などの公的立場の人から)短期間で治るからと言われたため 3-2 (医師や衛生課職員、保健所職員などの公的立場の人から)療養所に行くように言われたが、その療養所がハンセン病療養所だとはわからなかったため 3-3 家族に連れてこられたが、行き先がハンセン病療養所とはわからなかったため 3-4 その他 (具体的に)
4. 他の選択肢なき(一見任意での)入所	4-1 療養所以外では、ハンセン病の治療を受けられなかったため 4-2 自分や家族が差別されるのを逃れるため 4-3 家族にハンセン病をうつさないため 4-4 他に暮らす場所がなかったため 4-5 国や行政のいうことを信じたため 4-6 その他 (具体的に)
5. その他	5-1(具体的に)
9. 無回答	9-9

5 入所体験 解剖承諾書、園名使用について

問 5-1 療養所に入所したとき、「解剖承諾書」への署名を求められましたか。

1. 求められた	2. 求められなかった	8. わからない	9. 無回答
----------	-------------	----------	--------

↓
聞き取り 5-1 へ

【聞き取り 5-1】そのとき、**どんなお気持ち**でしたか。

問 5-2 療養所に入所したあと、**どういうきっかけ**で、偽名（園名）を使用しましたか。

1. 家族からいわれて	2. 園の職員からいわれて	3. 園の入所者の先輩からいわれて	4. まわりのみんなが使っていたから
5. その他 具体的に ()	8. 使用しなかった	9. 無回答	

↓
聞き取り 5-3 へ

【聞き取り 5-2】**【偽名（園名）を使用した方は】**偽名（園名）を使うようになった理由や目的を**詳しく**お話しください。偽名（園名）を使うということについて、**どのようにお感じ**になりましたか。

【聞き取り 5-3】**【偽名（園名）を使用しなかった方は】**偽名（園名）を使用しなかった理由や目的を**詳しく**お話しください。

【聞き取り 5-4】その他、療養所に入所したときの**出来事**で、とくに**印象に残っている**ことがあれば、お話しください。

6 ご家族の受けた被害について

問 6-1 あなたの病気がきっかけで、あなたの自宅が消毒されましたか。

1. まわりに知られて消毒された	2. まわりに知られても消毒されなかった	3. まわりに知られずすんだ
7. わからない	8. 自宅はなかった	9. 無回答

問 6-2 あなたの病気がきっかけで、学校に通っているきょうだいや子どもがいじめや差別を受けましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1. まわりに知られていじめや差別を受けた	2. まわりに知られてもいじめや差別を受けなかった	3. まわりに知られずすんだ
7. わからない	8. 学校に行っていたきょうだいや子どもはいなかった	9. 無回答

問 6-3 あなたの病気がきっかけで、近隣との関係はどうになりましたか。

1. まわりに知られて孤立した	2. まわりに知られても孤立はしなかったが、いろいろと問題は生じた	3. まわりに知られてもとくに問題は生じなかった	4. まわりに知られずすんだ
7. わからない	8. 家族はいなかった	9. 無回答	

問 6-4 あなたの病気がきっかけで、家業（自営業、商店、農家などを含む）はどうになりましたか。

1. まわりに知られて立ち行かなくなった	2. まわりに知られても立ち行かなくなはなかったが、問題が生じた	3. まわりに知られてもとくに問題は生じなかった	4. まわりに知られずすんだ
7. わからない	8. 家業はしていなかった	9. 無回答	

問 6-5 あなたの病気がきっかけで、勤めに出ていた家族はどうになりましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1. まわりに知られて辞めるをえなかった	2. まわりに知られても辞めることにはなかったが、いろいろと問題が生じた	3. まわりに知られてもとくに問題はなかった	4. まわりに知られずすんだ
7. わからない	8. 勤めに出ていた家族はいなかった	9. 無回答	

問 6-6 あなたの病気がきっかけで、家族の居住はどうになりましたか。

1. まわりに知られて引っ越しせざるをえなかった	2. まわりに知られても引っ越しはしなかったが、いろいろと問題が生じた	3. まわりに知られてもとくに問題はなかった	4. まわりに知られずすんだ
7. わからない	8. 家族はいなかった	9. 無回答	

問 6-7 あなたの病気がきっかけで、家族や親族の夫婦関係はどうになりましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1. まわりに知られて離婚（離別）せざるをえなかった	2. まわりに知られても離婚（離別）にはなかったが、いろいろと問題が生じた	3. まわりに知られてもとくに問題はなかった	4. まわりに知られずすんだ
7. わからない	8. 結婚している家族・親族はいなかった	9. 無回答	

問 6-8 あなたの病気がきっかけで、家族や親族の縁談はどうになりましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1.まわりに知られて破談になった	2.まわりに知られても破談にはならなかったが、いろいろと問題が生じた	3.まわりに知られてもとくに問題はなかった	4.まわりに知られずにすんだ
7.わからない	8.結婚をするような年齢の家族・親族はいなかった	9.無回答	

【聞き取り 6-1】その他、**家族の受けた被害**で、とくに**印象に残っている**ことがあれば、お話しください。

7 療養所内における治療について

問 7-1 療養所に入所してみて、ハンセン病療養所とは、**ひとこと**でいって、**どんな場所**だったでしょうか。

問 7-2 「療養所は、治療の場ではなく、**隔離の場**だった」

「療養所は、**隔離の場**だけではなく、**治療の場**でもあった」 あなたの考えは、どちらに近いでしょうか。

1.「隔離の場」だった
2.どちらかといえば「隔離の場」だった
3.どちらともいえない
4.どちらかといえば「治療の場」でもあった
5.「治療の場」でもあった
9.無回答

問 7-3 あなたが療養所に入所して、療養所の医師や看護師などの医療従事者から、ハンセン病についての医学的な説明がありましたか。

1.詳しい説明があった	2.説明はあったが、十分ではなかった	3.なかった	8.わからない	9.無回答
-------------	--------------------	--------	---------	-------

問 7-4 療養所の治療のやり方が**おかしい**、あるいは、**不十分であるため**ハンセン病が悪化したあるいは後遺症が残ったと思いますか。

1.大いに思う	2.少し思う	3.とくに思わない	8.わからない	9.無回答
---------	--------	-----------	---------	-------

【聞き取り 7-1】そのような思われる理由について、お話しください。

西暦 年ごろ / 療養所

【聞き取り 7-2】療養所内の医療に関して、**医療過誤にあたるような治療**（たとえば、医師の資格のない人が「医療行為」をしていた、「実験的な治療」で病状が悪化したなど）をご存じなら、お話しください。いつ頃か覚えていましたらお聞かせください。

--

8 教育問題について

問 8-1 あなたの**最終学歴**をお答えください。

(1卒業・2中退)では、どちらかに「 」をつけてください。

1.旧制の小学校(尋常小学校・国民学校など)	(1中退・2卒業)
2.旧制の中学校、高等女学校、師範学校、実業学校など	(1中退・2卒業)
3.旧制の高等学校、専門学校、高等師範学校など	(1中退・2卒業)
4.旧制の大学	(1中退・2卒業)
5.新制の小・中学校	(1中退・2卒業)
6.新制の高等学校	(1中退・2卒業)
7.新制の短大、高専、専門学校	(1中退・2卒業)
8.新制の大学	(1中退・2卒業)
9.新制の大学院	(1中退・2卒業)
10.その他(具体的に)

問 8-2 **最後に学校に通ったのは、どの段階**だったのでしょうか。

1.療養所に入所したときには、すでに学業を終えていた	2.発病または療養所への入所で、学業が中断したまま
3.療養所内の学校に通ったのが最後	4.療養所に入所後、一般社会の学校への通学で最終学歴を達成
9.無回答	

問 8-3 あなたは、療養所内で学校教育を受けた経験がありますか。

1. ある 学年 ~ まで(西暦 年~ 年 / 療養所) 2. ない

↓
【聞き取り 8-1】療養所内の教育について、とくに**印象に残っていること**があれば、お話しください。

--

10 優生政策について

問 10-1 あなたはハンセン病療養所に入所中、お子さんを産みましたか。

1. 産んだ(西暦 年/ 療養所) 2. 産まなかった(産めなかった)

聞き取り 10-1 へ

副問 10-1-1 産まなかった(産めなかった)最大の理由はなんですか。

1. 園内結婚をしなかったため	2. 断種・墮胎・不妊手術をしたため	3. ハンセン病を気にして妊娠しないように注意した
4. たまたま妊娠しなかったため	5. ハンセン病以外の病気(病弱など)だったため	6. その他()

副問 10-1-1-1 [園内結婚をしなかった方] 園内結婚をしなかったのはどのような理由からですか。

1. 療養所外に配偶者がいたので	2. 治って退所してから結婚したいと考えていたので
3. 断種や墮胎手術を受けることになるのは嫌なので	4. ハンセン病かかったため、子どもをつくるべきではないと思ったため
5. 結婚相手が見つからなかったため	6. その他の理由(具体的に)
9. 無回答	

【聞き取り 10-1】ご出産のいきさつについて、お聞かせ願えません。また、産まれたお子さんはその後どのようにして育てましたか。

問 10-2 あなた自身もしくは配偶者が「断種」・「墮胎」・「不妊」手術を経験されたことはありますか。全員がお答えください。

ご自身 配偶者(どちらかに)	*	ご自身 配偶者(どちらかに)	*
問 10-2a 男性が手術を受けた場合		問 10-2b 女性が手術を受けた場合	
1. 園内結婚をするにあたり、断種手術を受けた		1. 園内結婚をするにあたり、不妊手術を受けた	
2. 女性が妊娠をして、断種手術を受けた		2. 妊娠をして、墮胎手術を受けた	
3. 上記の理由以外で、断種手術を受けた(具体的に)		3. 妊娠をして、墮胎手術を受け、不妊手術も受けた	
8. 経験していない		4. 上記の理由以外で、不妊手術を受けた(具体的に)	
9. 無回答		8. 経験していない	
		9. 無回答	

複数回園内結婚した場合は、最初の結婚については上記の欄の番号に をつけ、二度目の結婚についてはそれぞれの右の該当欄(「」印の欄)に をつけてください。三度目の結婚以降は余白に記入してください。

【聞き取り 10-2】「断種」・「墮胎」・「不妊」手術の経験について、お話ししたいことがあれば、お聞かせください。

【聞き取り 10-3】「未感染児童」(入所前に産んだ子ども)が療養所から出るとき、「断種」や「不妊」の手術をされたということを見聞きされたことがありましたら、お話しください。

11 外出制限について

【聞き取り 11-1】あなたご自身が、「外出制限」で不愉快な思いをしたことがありましたら、お話しください。また、そういうことを見聞きされたことがありましたら、お話しください。

12 懲戒検束について

【聞き取り 12-1】あなたご自身が、処罰されて、悔しい思いをしたことがありましたら、お話しください。また、そういうことを見聞きされたことがありましたら、お話しください。

13 「望郷の想い」「逃走願望」について

【聞き取り 13-1】療養所で暮らしていくなかで、「故郷に帰りたい」、「ここから逃げ出したい」と思われたことがありましたら、お話しください。

14 自殺の見聞について

問 14-1 園内での自殺の話を見聞きしたことがありますか。

1. たびたびあった	2. たまにはあった	3. 見聞きしたことはない	9. 無回答
------------	------------	---------------	--------

【聞き取り 14-1】自殺の話は、いつごろまで、どこの療養所でありましたか。自殺の話を見聞きされたとき、どんなお気持ちになりましたか。

西暦	年ごろまで /	療養所

【聞き取り 14-2】ハンセン病患者を出した家族や親族が自殺したということを見聞きされたことがありますか。

--

15 ご家族との断絶について

問 15-1 あなたが入所されてから、1996（平成 8）年の「らい予防法」が廃止される直前の時点で、あなたとあなたのご家族や親族との関係はどうなっていましたか。

1. ほとんどの家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれていた
2. 一部の家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれていた
3. 家族や親族とは関係が絶たれていた
4. 家族はみんな亡くなっていた
5. その他（具体的に)
8. わからない
9. 無回答

問 15-2 現在、あなたとあなたのご家族や親族との関係はどうなっていますか。

1. ほとんどの家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれている
2. 一部の家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれている
3. 家族や親族とは関係が絶たれている
4. 家族はみんな亡くなっている
5. その他（具体的に)
8. わからない
9. 無回答

問 15-3 療養所に入所しているあいだに、あなたはどのようにご両親が亡くなられたことを知りましたか。
それぞれ右の該当欄に をつけてください。

続柄	父	母
1. 訃報の通知があり、葬儀に参列した		
2. 訃報の通知があったが、葬儀には参列しなかった		
3. 時間がたってから、家族または親族から通知を受けた		
4. 家族または親族からの通知はなく、偶然に知った		
5. 連絡はまったくない		
6. その他(具体的に)		
8. 入所中に親の死亡は経験していない		
9. 無回答		

【聞き取り 15-1】その他、家族との関係で、とくに印象に残っている出来事がありましたら、お話しください。

16 労務外出について

問 16-1 あなたは、労務外出の経験がありますか。

1. ある 2. ない

【聞き取り 16-1】労務外出で、苦勞された経験がありましたら、お話しください。

17 退所経験について

問 17-1 あなたは、退所したことがありますか。

1. ある 2. ない → 「20 今後のことなど」 p.31へ

問 17-2 いつ/どこの療養所から退所しましたか。

西暦 年 / 療養所

問 17-3 退所はどんな形態でしたか。 それぞれ右の該当欄に をつけてください。

退所回数	1 回目	2 回目	3 回目
1. 軽快退所（園側から認められた退所）			
2. 逃走・逃亡（園には無断の脱走）			
3. 黙認のかたちでの退所			
4. ハンセン病ではないことが判明しての退所			
5. 「らい予防法」廃止後の退所			
6. 長期外出のまま園には戻らなかった			
7. その他のかたちでの退所（具体的に			
9. 無回答			

副問 17-3-1 退所の際、療養所の医師から、他人への感染の可能性がないこと（たとえば、「今のあなたはハンセン病をうつすことはない」など）について説明を受けましたか。

1. 詳しい説明を受けた 2. 受けたが、十分ではなかった 3. 受けなかった 4. わからない 9. 無回答

副問 17-3-2 退所の際、療養所の医師から、健康面での注意事項（「経過観察」をどうすればよいかなど）について説明を受けましたか。

1. 詳しい説明を受けた 2. 受けたが、十分ではなかった 3. 受けなかった 4. わからない 9. 無回答

18 退所して受けた被害について

問 18-1 退所後、どこに落ち着きましたか。

1. 家族・親戚のもと	2. すでに退所している友人知人のもと
3. 病歴を知らない友人知人のもと	4. 知っている人のいないところ
5. その他（具体的に	9. 無回答

問 18-2 退所後、仕事に就いて働いていくうえで、ハンセン病療養所に入所していたことを隠すことがありましたか。

1. よくあった	2. ときどきあった	3. とくになかった	9. 無回答
----------	------------	------------	--------

【聞き取り 18-1】退所後、**就職活動**等で困ったり苦勞された経験（履歴書を書くときなど）がありましたら、詳しくお話しください。

問 18-3 療養所にいる間、社会的訓練が積めなかったため、退所後、困ったとお感じになったことがありますか。

1. 大いに感じた	2. 少し感じた	3. とくに感じなかった	9. 無回答
-----------	----------	--------------	--------

【聞き取り 18-2】退所後、**社会的訓練の不足を補うために**、なにか**苦勞されたり努力された**ことがありましたら、詳しくお話しください。

【聞き取り 18-3】退所後、どんな仕事につきましたか。**転職や離職を余儀なくされた**ことがありましたら、そのいきさつを詳しくお話しください。

問 18-4 退所後、生活に困ったとき、生活保護の申請をしましたか。

1. した	2. しなかった
-------	----------



副問 18-4-1 生活保護の申請をしなかった理由についてお答えください。

1. 病歴を知られるのが嫌だった	2. 申請の手続きがわからなかった	3. 生活保護の対象になるとは思わなかった
4. その他 ()	8. 生活には困らなかった	9. 無回答

【聞き取り 18-4】退所して、**医療の面で困った**ことがありましたら、お話しください。

問 18-5 退所後、どんな方と結婚生活を送りましたか。

1. 退所者どうして	2. 療養所の職員（看護師など）と
3. 療養所外で新たに知り合った人と	4. 単身のまま
5. その他（具体的に)	9. 無回答

問 18-6 退所後の夫婦関係はどうなりましたか。

1. 離婚になった	2. 離婚にはならなかったが、いろいろと問題は生じた	3. うまくいっている
4. その他 (具体的に)	8. 退所後、結婚したことはない	9. 無回答

問 18-7 再入所の経験がありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

副問 18-7-3 へ

副問 18-7-1 1996 (平成 8) 年の「らい予防法」廃止前、退所後の生活のなかで、まわりの人に自分の病歴や後遺症のことを知られることが、気になりましたか。

1. いつも気になった	2. ときどきは気になった	3. べつに気にならなかった	8. 廃止後退所した	9. 無回答
-------------	---------------	----------------	------------	--------

副問 18-7-2 現在、退所後の生活のなかで、まわりの人に自分の病歴や後遺症のことを知られることが、気になりますか。

→「20 今後のことなど」(p.31)へ

1. いつも気になっている	2. ときどきは気になっている	3. べつに気にならない	9. 無回答
---------------	-----------------	--------------	--------

副問 18-7-3 再入所する以前において、まわりの人に自分の病歴や後遺症のことを知られることが、気になりましたか。

1. いつも気になった	2. ときどきは気になった	3. べつに気にならなかった	9. 無回答
-------------	---------------	----------------	--------

19 再入所について

問 19-1 あなたが、療養所に再入所されたのは、いつ / どの療養所ですか。

西暦	年	/	療養所
----	---	---	-----

問 19-2 どういういきさつで再入所されたのですか。

もっとも強い理由について、それぞれ右の該当欄に をつけてください。

退所回数		1回目	2回目	3回目
1. 隔離政策の強制力による再入所	1-1 物理的強制による再入所			
	1-2 心理的強制による再入所			
2. 本病の再発、後遺症の悪化などによる再入所	2-1 ハンセン病の治療のためには療養所に戻るしかなかったため			
	2-2 病歴を知られたことで生活が困難になったため (失職など)			
	2-3 病歴を知られることが恐かったため			
	2-4 その他 (具体的に)			
3. 高齢化などの生活不安による再入所	3-1 頼ることのできる家族・親戚がいないため			
	3-2 健康面での老後の不安があったため			
	3-3 経済面での老後の不安があったため			
	3-4 療養所以外に受け入れてくれる高齢者施設がないため			
	3-5 その他 (具体的に)			
4. その他	4-1 (具体的に)			
9. 無回答	9-9			

20 今後のことなどについて

【聞き取り 20-1】1996（平成 8）年の「らい予防法」の廃止、2001（平成 13）年の「熊本地裁勝訴判決」によって、**お気持ちやまわりの状況（社会の人々の対応、園の対応、国の対応、地方自治体の対応など）に変化がありましたら、お話しください。**

【聞き取り 20-2】**いまなお続く差別**がありましたら、お話しください。

【聞き取り 20-3】**これまでの生活で、あなたの「生きることを支えたもの」**について、お話しください。

【聞き取り 20-4】いま、**ぜひかなえてほしいこと**がありましたら、お話しください。

【聞き取り 20-5】最後に、**これだけはいっておきたいこと**がありましたら、お話しください。

長時間にわたる調査におつきあいいただき、まことにありがとうございました



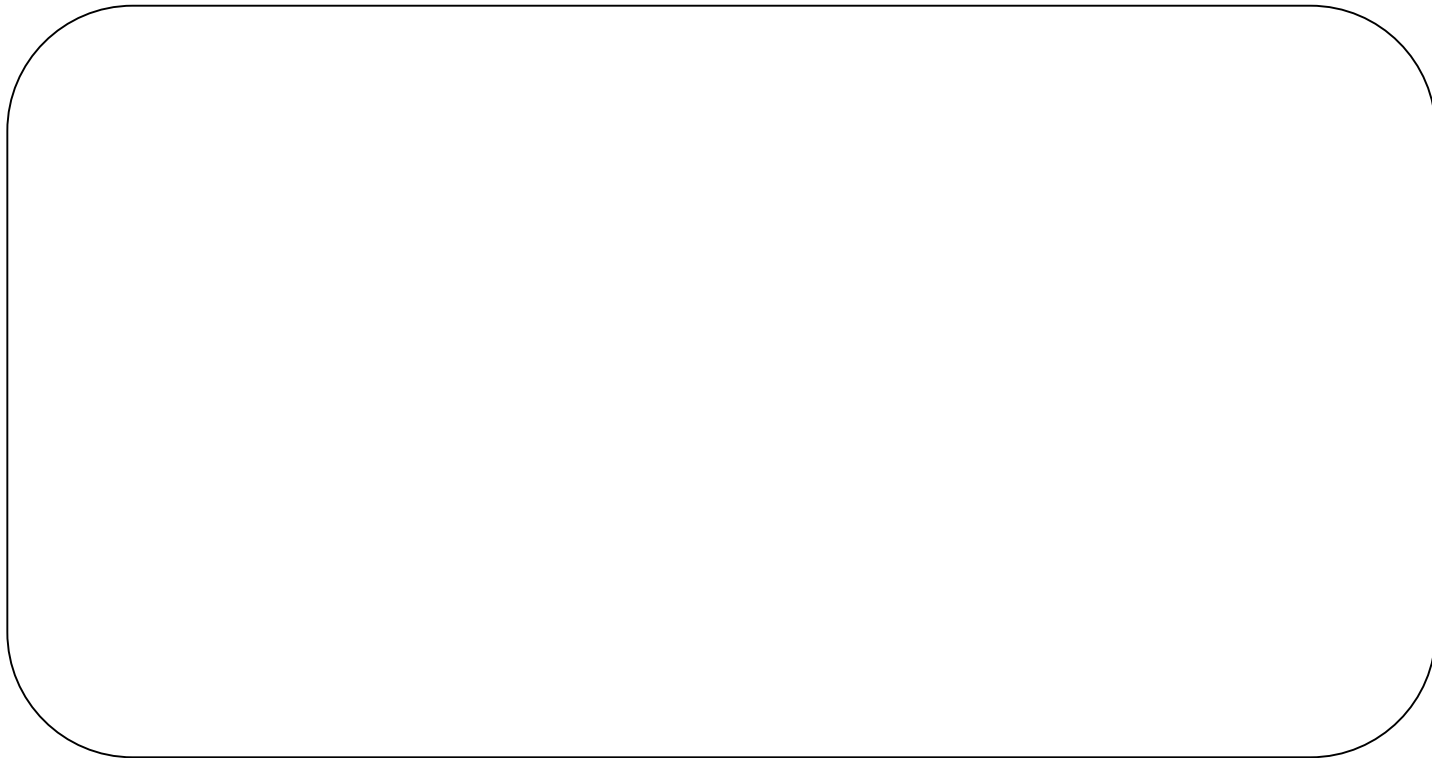
調査員の方へ

調査を終えて

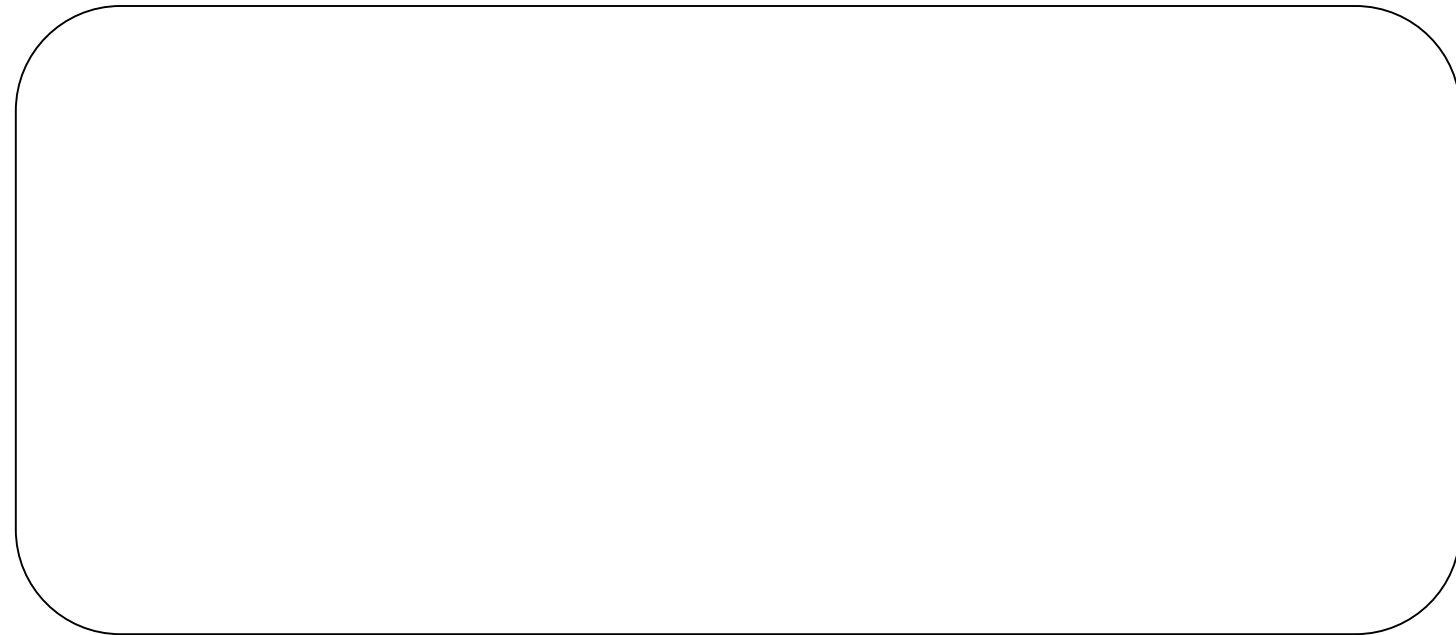
1. この聞き取りの全体的な印象について

2. 調査協力者の方の印象について

3. この聞き取りで難しかった点について



4. 感想



本調査に、ご協力頂き、大変ありがとうございました。本調査、および検証事業へのご要望がございましたら、ご自由にご意見をお書きください。

ハンセン病問題に関する検証会議最終報告書

(別冊)ハンセン病問題に関する被害実態調査報告

発行日 2005年3月1日
発行 財団法人日弁連法務研究財団
編集 ハンセン病問題に関する検証会議
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3
弁護士会館14階
(財)日弁連法務研究財団内
電話 03(3500)3658
FAX 03(3500)0055
URL <http://www.jlf.or.jp>